

本書は、お買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合に、下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
 (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参・ご提示いただき、お申し付けください。
 (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、ご相談窓口にご連絡ください。
 - ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にご相談ください。
 - ご贈答等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、ご相談窓口へご連絡ください。
 - 保証期間中でも次の場合には原則として、有料とさせていただきます。
 (イ) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 (ロ) お買い上げ後の落下、移動、輸送などによる故障および損傷。
 (ハ) お買い上げ後の地震、水害、落雷、その他天災地変、および公害、煙害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
 (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
 (ホ) 一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
 (ヘ) 本書のご提示のない場合。
 (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
 - 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料期間修理をお約束するものです。
 従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にお問い合わせください。
 ※譲渡・転売・中古販売・オークション・個人売買・リサイクル店などによる販売品については、弊社の責任の範囲ではありません。
 ※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。
 ※修理ご依頼品のご持参及びお持ち帰りの交通費、またご送付される場合の送料及びその他の費用はお客様のご負担となります。
 ※保証の範囲は、修理・交換を限度とします。また、故障その他による逸失利益、その他製品使用上で生じた直接または間接の損害については、その責任範囲に含まれません。
 ※出張修理を依頼され、本体に原因がないと判断した場合は、保証期間中であっても出張料などを申し受けまますので、あらかじめご承知おきください。(出張修理対象製品のみ)

ご購入店様へ：必要事項をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

品番	SKJ-KT18SDC		
保証期間	対象部分	期間(お買い上げ日より)	保証の条件
	本体	1年	持込修理
お買い上げ日	年 月 日		
お客様	お名前	様	
	ご住所 電話		
販売店	販売店名		
	ご住所 電話	印	

※個人情報の取扱いについて

弊社は、お客様の個人情報の保護に関する法律を遵守し、お客さまの個人情報の保護に努めます。
 お客様の個人情報は、弊社製品の保証・アフターサービスのみ利用し、他の目的には利用いたしません。
 お客様の同意なしに第三者への開示・提供を行うことはありません。
 弊社は、お客様の個人情報が適切に管理されるよう、業務委託先に対して指示・監督を行うなど十分な注意を払います。

エスケイジャパン株式会社

【ご相談窓口】 〒818-0063 福岡県筑紫野市桜台2-23-2
 TEL.092-921-4210 Eメール: skjsupport@qtk.co.jp
 電話受付時間 午前10時～午後1時、午後2時～午後5時(土・日・祝日を除く)

360度サーキュレーター 取扱説明書

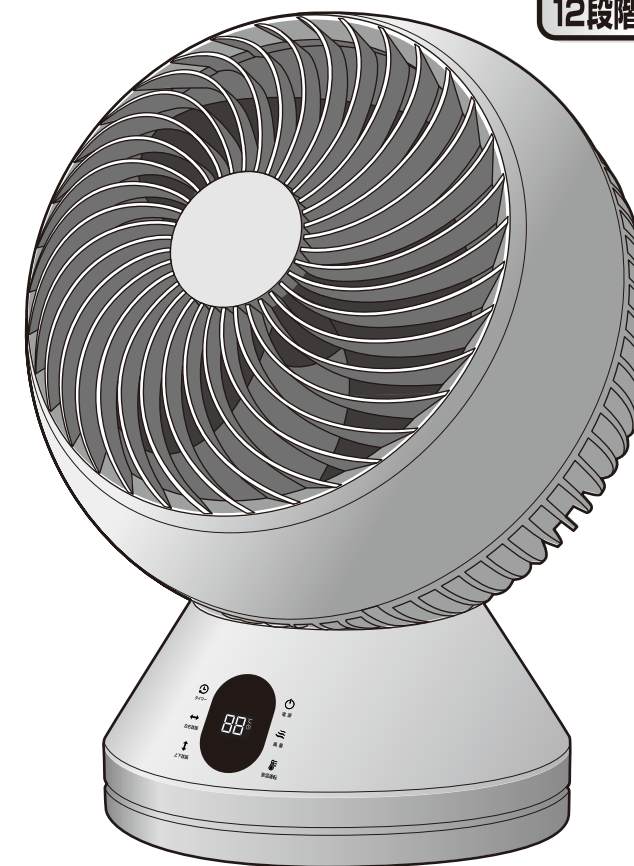
品番

SKJ-KT18SDC

保証書付(裏表紙)

- 左右360°
首振り
- 8時間
切タイマー
- 上下90°
首振り
- リモコン
付き
- 室温運転
機能付き
- 3枚羽根
- 風量
12段階切替

このたびは、サーキュレーターをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
 ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。
**お読みになった後は、大切に保管していただき、
 取扱いが不明な場合や、不都合が生じたときにお役立てください。**



もくじ

- まず、付属品の確認を…………… 1
- 安全上のご注意…………… 1~4
- 各部のなまえ…………… 5
- 使いかた…………… 6~8
- お手入れと保管について…………… 9
- 修理サービスを依頼する前に…………… 10
- 修理サービスについて…………… 10
- 保証書…………… 裏表紙

製品は日本国内用に設計されていますので、
 国外では使用できません。
 FOR USE IN JAPAN ONLY.

上手に使って 上手に節電

まず、付属品のご確認を!

付属品



取扱説明書
(保証書付)



※動作確認用電池付き
リモコンで操作が
できることをご
確認後、新
しい電池に入れ替
えてご
使用ください。

リモコン

付属品が紛失した場合はお買い上げの販売店までお申し付けください。(有料)

安全上のご注意

必ずお守りください

※ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

このサーキュレーターは、一般家庭用です。これ以外でのご使用は、絶対にしないでください。この用途及び一般家庭用以外(業務用など)でのご使用で発生した故障・修理・事故その他の不都合については、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

表示について

※ここに表示している『安全上のご注意』は、あなたや他人への危害や損害を未然に防止するためのものです。『警告』『注意』の2つに大別し、お知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

	警告	取扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を表示しています。
	注意	取扱いを誤ると障害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を表示しています。

表示の例

お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。(下記はその一例です)

	△記号は、『警告や注意を促す』内容のものです。 図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)を示しています。
	⊘記号は、してはいけない『禁止』内容のものです。 図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)を示しています。
	●記号は、必ず実行していただく『強制』内容のものです。 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は差込みプラグをコンセントから抜く)を示しています。

※お読みになった後も、お使いになる方がいつでも見られる所に、保管してください。

修理サービスを依頼する前に

■異常が生じたときは、以下の点をお調べになり、それでも具合の悪いときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	おためかめください
電源を入れても作動しない	●差込みプラグをコンセントにしっかりと差込んでいますか? ●本体に布などをかけたりして使用しますとヒューズが切れることがあります。
リモコン操作ができない	●リモコンの電池が切れていませんか? ●リモコン受光部に向けて操作していますか?
羽根はまわりますが異常音がある	●羽根やガードはしっかりと取りつけられていますか。 ●羽根とガードが接触していませんか。 ●羽根やガードに埃などが付着していませんか。
焦げ臭いにおいがする	●部品などが故障している可能性があります。運転を停止してください。
別の製品のリモコンに反応する場合	●不具合ではありません。同じ赤外線信号を使用しているために干渉してしまう事があります。製品同士を離して使ってください。
異音がある・風切音が大きい・不規則	●羽根やガードに埃などが付着している場合は、異音などの原因となります。
操作パネルに"-・-"と表示される場合	●室温センサーの故障です。運転を停止してください。

修理サービスについて

よくお読みください

(1)保証書

●この説明書の裏表紙に保証書がついています。保証書は、お買い上げの販売店で『販売店・お買い上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

(2)修理を依頼されるとき

- 保証期間中でも
保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理受付させていただきますので、恐れ入りますが、製品と保証書・購入証明書をご持参ください。なお弊社への直接の修理の送料についてはお客様負担となりますので、あらかじめご了承ください。付属品は消耗品のため有料となります。
- 保証期間を過ぎているときは
修理によって使用できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理いたします。製品名、品番、お買い上げ日、故障の状況(できるだけ具体的に)をご連絡ください。
- 修理料金については
修理料金の内容は技術料、部品代となっております。

技術料:故障箇所の診断、修理及び部品交換、調整、修理完了時点検などの作業にかかる費用。
部品代:修理に使用した部品及び補助材料代。

(3)補修用性能部品の保有期間

本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するため必要な部品の)の最低保有期間は、製造終了後3年です。

(4)ご使用中ふだんと変わった状態になったときは

ただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。



分解禁止

(5)修理サービスについてご不明な場合

本機の、設計上の標準使用期間は4年です。設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。この年数は下表の標準的な使用条件の中で算出しています。

●修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にご依頼ください。

扇風機的设计標準使用期間の標準的な使用条件(概要)

環境条件	電圧	100V	設定時間等	1日あたりの使用時間	8(h/日)
	周波数	50Hz/60Hz		1日使用回数	5(回/日)
温度	30℃	1年間の使用日数	110(日/年)		
湿度	相対湿度65%	スイッチ動作回数	550(回/年)		
設置条件	標準設置	首振運転の割合	100%		
負荷条件	定格負荷				

●本機的设计上の標準使用期間は上記使用条件にもとづく。

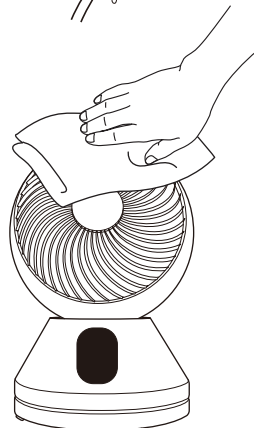
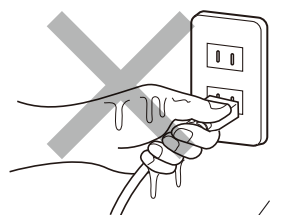
仕様	種類			
	サーキュレーター			
外形寸法	幅	約230mm	安全装置	電流ヒューズ 2.0A
	奥行	約220mm	電源	100V 50Hz/60Hz
	高さ	約325mm	定格消費電力	18W
	質量	約2.0kg	首振角度	左右:約360度(自動) 上下:約90度(自動)
	コードの長さ	約1.5m		

お手入れと保管について

お手入れについて

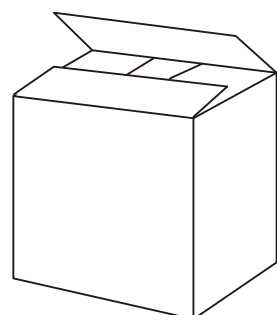
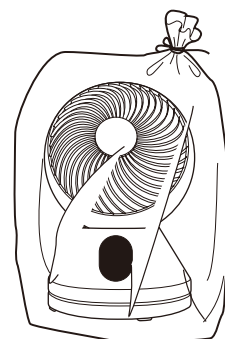


- お手入れの際は必ず差込みプラグを抜いてください。また、濡れた手で抜き差ししないでください。不意に作動してけがや感電の原因になります。
- お手入れの際は、本体を水につけたり、水をかけないでください。感電やショート・故障のおそれがあります。
- 本体の汚れは、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は、ぬるま湯か中性洗剤を布に含ませ拭きとっていただくと、汚れが取れやすくなります。また、中性洗剤を使用した場合は、水を含ませた布で完全に拭き取った後、さらに乾いた布で拭いてください。
- 羽根やガードに埃などが付着している場合は、異音などの原因となります。定期的な清掃を行ってください。
- シンナー、ベンジン、アルコール、灯油、ベンゾール、みがき粉、アルカリ性洗剤、たわしなどは塗装面や樹脂部が変色、変質するおそれがあるため使用しないでください。
- 長い時間で使用になると、プラグとコンセントの間にほこりや水分が付着することがありますので、差込みプラグを抜き、乾いた布で拭き取ってからご使用ください。



保管のしかた

- 本体を袋に入れ、包装ケースまたはお手持ちの箱に包装してから湿気の少ないところに保管してください。



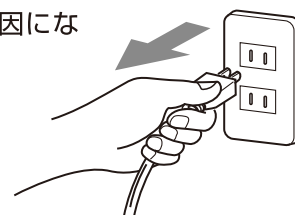
●製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

愛情点検	長年ご使用のサーキュレーターの間点検を! こんな症状がでていませんか?
	<ul style="list-style-type: none"> ●電源を入れても、ファンが回らない。 ●ファンが回っても、異常に回転が遅かったり不規則。 ●回転するときに異常な音や振動がする。 ●モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。 ●電源コードが折れ曲がったり破損している。 ●電源コードに触れると、ファンが回ったり、回らなったりと不安定。
	<p>以上のような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。</p>

警告

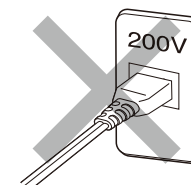
お手入れの際は、必ず差込みプラグをコンセントから抜いておく。

- 感電の原因になります。



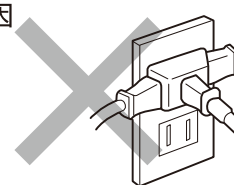
交流100V以外では使用しない。

- 火災感電の原因になります。



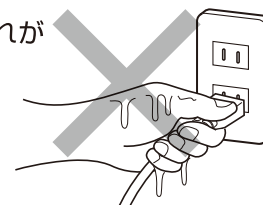
定格15A以上のコンセントを単独で使う。また、コードはたこ足配線や延長しない。

- 火災感電の原因になります。



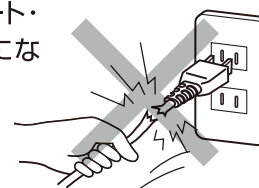
濡れた手で差込みプラグなどをさわらない。

- 感電のおそれがあります。



差込みプラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに差込みプラグを持って引き抜く。

- 感電やショート・発火の原因になります。



コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。また、電源コード・差込みプラグが傷んだときは使用しない。

- 感電やショート・発火の原因になります。



ホコリなどがつまったり、付着した状態ではご使用にならないでください。

- モーター部分が加熱し、異音や故障、事故の原因になります。



電源コードは束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工しない。

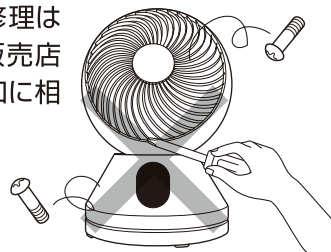
- 電源コードが破損や傷んだまま使用すると感電や火災の原因になります。



⚠ 注意

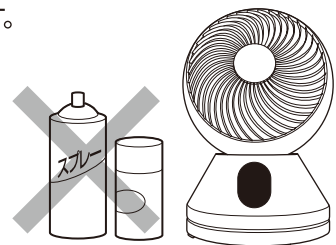
改造は絶対しない。また、修理技術者以外の方が分解したり修理しない。

- 火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店又はご相談窓口にご相談してください。



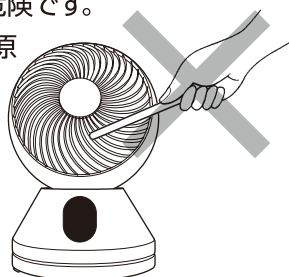
燃えやすいものや、スプレー缶を本体近くに置かない、使わない。

- 爆発や火災の原因となります。



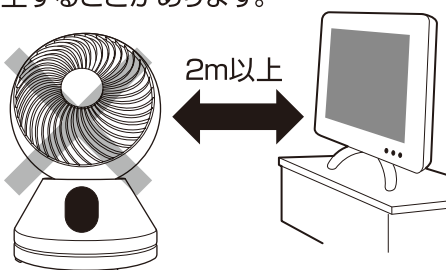
開口部やすき間にピンや針金等の金属物、異物を入れない。

- 高圧電流で非常に危険です。
- 感電や故障・火災の原因となります。



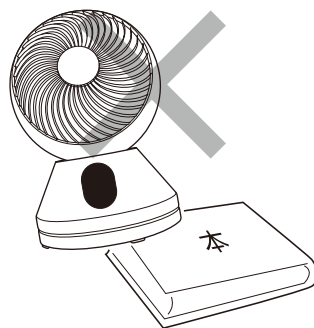
テレビ、ラジオ、電子機器、赤外線リモコンが受信できる機器などのそばに置かない。2m以上あける、赤外線信号が届かない距離に離す。

- 赤外線信号の干渉による誤動作や、受信障害などの不具合が発生することがあります。



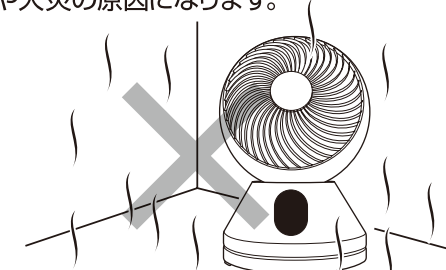
不安定な場所では使用しない。

- 故障や事故の原因となります。



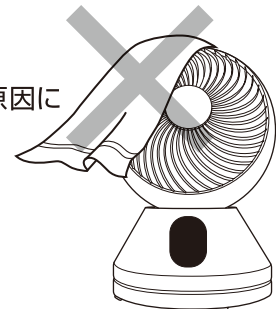
風を長時間体にあてない。

- 健康を害するおそれがあります。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。



本体に衣類、タオルやふとん等を掛けて使用しない。

- 故障や火災の原因となります。



高温、多湿となる場所(例:バスルーム)では使用しない。

- 故障や火災の原因となります。



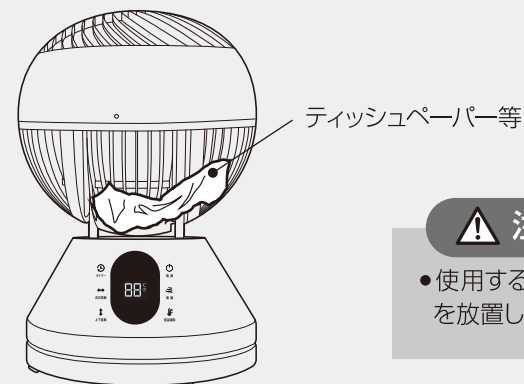
エアコンと上手に併用



エアコンによって上下に溜まった温度差のある空気を拡散して室温を平均的に保ちます。



天井に風を送って上に溜まった暖気を部屋中に循環させます。
※石油ストーブに向けて使用しないでください。



⚠ 注意

- 使用するときには、床面やデスク面の機器近辺に紙などを放置しないように注意してください。

電池交換のしかた

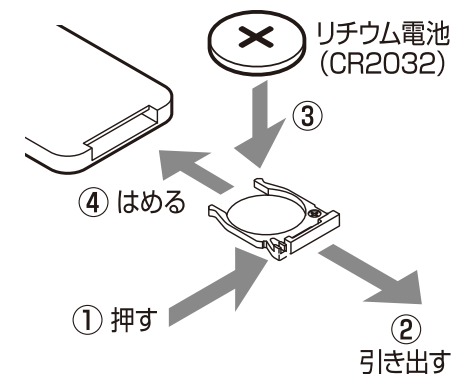
リモコンの動作が鈍くなったり動作距離が短くなったら、リモコン内の電池の交換時期です。市販の指定電池をお買い求めいただき、下記の手順で交換して下さい。(指定電池CR2032)

リモコンから電池ホルダーを右図に従い、矢印方向に引き出す。電池ホルダーに、電池の+を上にして電池を入れ、電池ホルダーをリモコンに押し込みます。

ご注意

- 指定以外の電池を使用しない。
- プラス(+)とマイナス(-)の向きは正しく入れる。
- ショートさせない。
- 分解・加熱をしない。
- 長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。

※電池の取り扱いを誤ると、破裂や液漏れなどによりケガや故障の原因となります。



使いかた(つづき)

④『タイマー』ボタン

- 『タイマー』ボタンを押すと、タイマーアイコンが点灯しタイマーの設定が出来ます。設定した時間を経過すると自動で運転を停止します。
- 最大8時間まで、1時間おきに設定が可能で、ボタンを押すたびに1→2→…→8→0→1→…の順に設定できます。希望の設定時間に合わせ操作をせずにお待ち頂くと、タイマーが設定され、風量の表示に戻ります。
- 0に設定した場合は、タイマーは設定されず、アイコンは消灯します。設定したタイマーを解除する場合はこの操作を行ってください。
- タイマー設定中は、パネルにタイマーアイコンが表示されます。
- 設定したタイマーの時間を確認するには、風量表示中に『タイマー』ボタンを押してください。

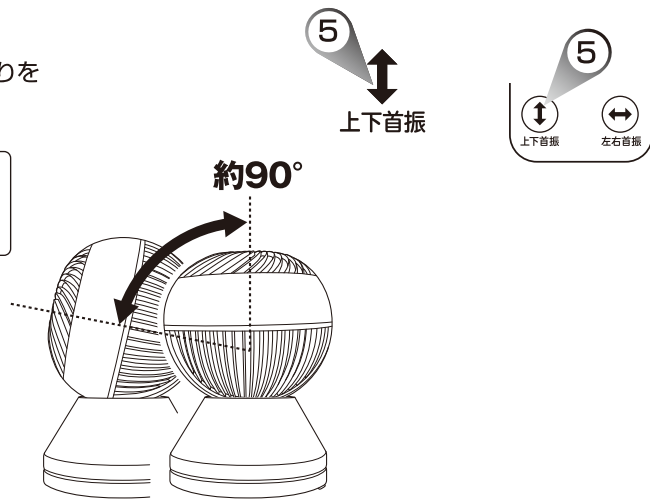


※リモコンは固定されませんが、首振り角度によっては落下する可能性があります。ご使用の際はリモコンを収納しないでください。

⑤『上下首振』ボタン

- 『上下首振』ボタンを押すと、上下に自動首振りを始めます。

注意 手動で上下に動かさないでください。故障の原因となります。

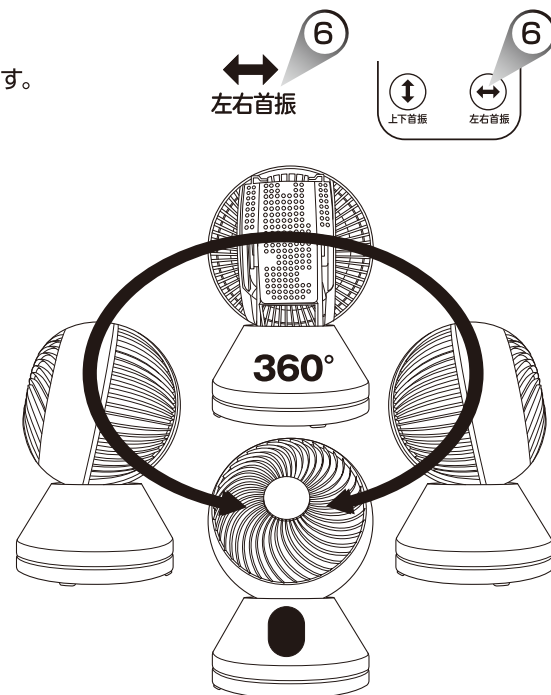


⑥『左右首振』ボタン

- 『左右首振』ボタンを押すと、左右に360°首振りを始めます。

※同じ方向に回り続ける動作ではありません。起点を中心に反対方向へ回転が変わります。尚、起点は製造時の組み立て状態によって変わります。

注意 手動で左右に動かさないでください。故障の原因となります。



設定メモリ機能について

- 電源を切った後で再度電源を入れると、前回の設定状態(風量・首振り)で運転を再開します。ただし、一度コンセントを抜くと初期状態に戻ります。

自動電源OFF機能

- 運転を開始してから、12時間何も操作をしない場合、自動で運転を停止します。運転を再開するには、再度『入/切』ボタンを押してください。

本体や操作パネルに水などをかけない。

- 感電やショート・発火の原因になります。



水場使用禁止

カーテンなどの障害物の近く、不安定な場所で使用しない。

- 破損や事故の原因になります。



禁止

ガードの中や可動部へ指などを入れない。

- けがをする恐れがあります。



禁止

高温、高湿、火気の近く、油のかかる所では使用しない。

- 火災の原因になります。



禁止

殺虫剤をかけたり、ベンジンやシンナーでふいたりしない。

- 感電やショート・発火の原因になります。



禁止

異常時(異常音、こげ臭い等)は、運転を停止して電源プラグを抜く。

- 異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

長時間ご使用にならないときは、必ず差込みプラグをコンセントから抜いておく。

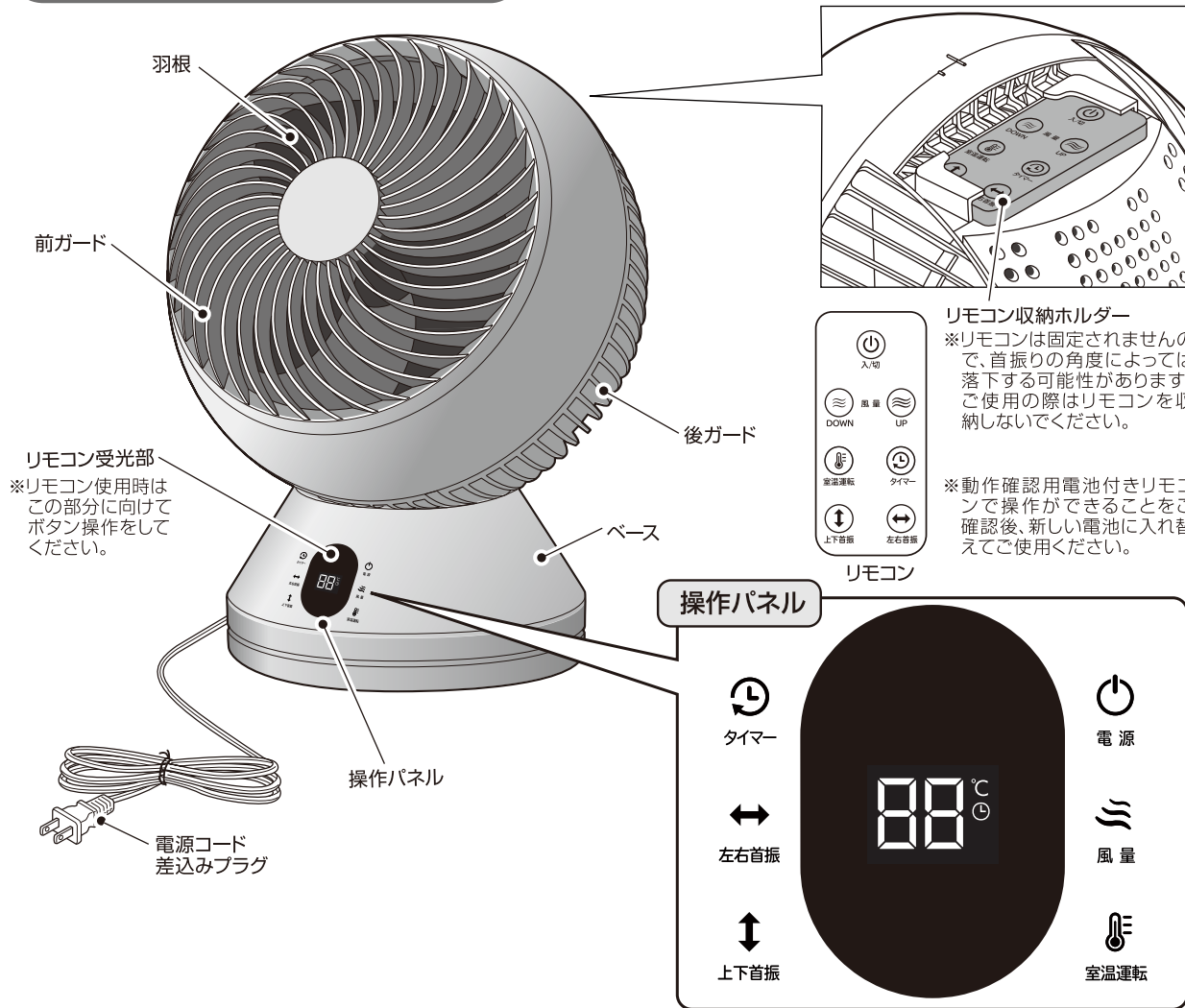
- 感電や火災の原因になります。



プラグを抜く

各部のなまえ

※製品は、イラストと少し異なることがあります。



リモコン受光部
※リモコン使用時はこの部分に向けてボタン操作をしてください。

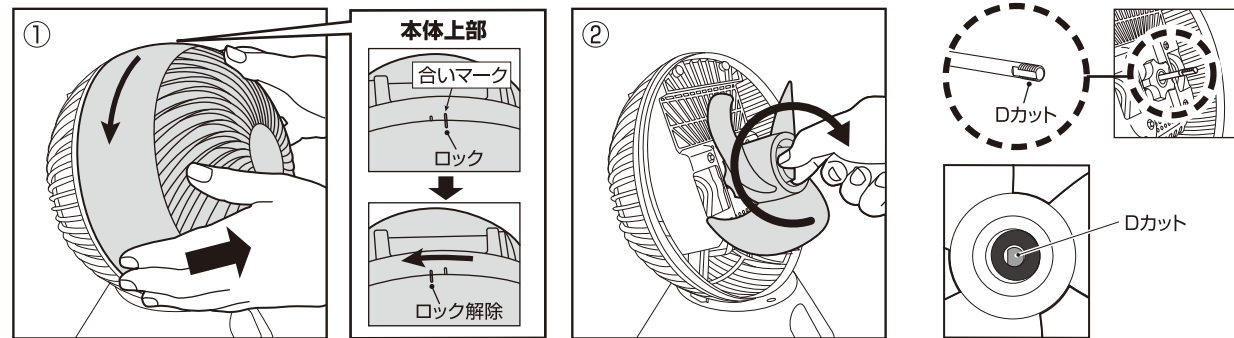
リモコン収納ホルダー
※リモコンは固定されませんが、首振りの角度によっては落下する可能性があります。ご使用の際はリモコンを収納しないでください。

※動作確認用電池付きリモコンで操作ができることをご確認後、新しい電池に入れ替えてご使用ください。

取り外しかた

ガードを取り外す際は、必ず本体の電源を切った上、差し込みプラグを抜いた状態で作業を行ってください。

●前ガードと羽根の取り外し方



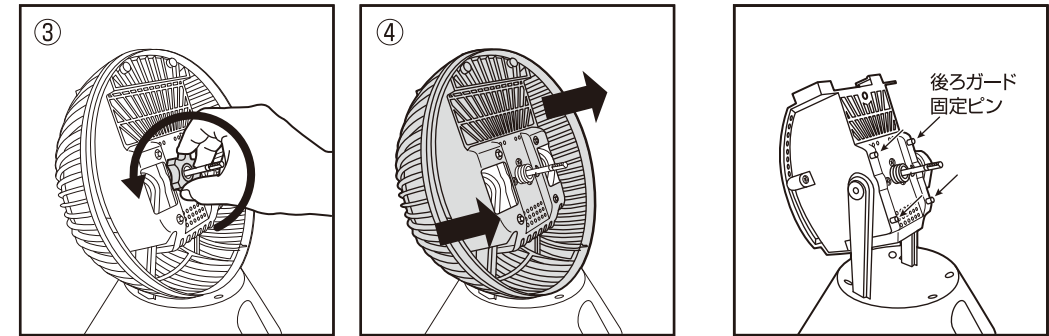
前ガードを外します。本体上部にある合いマークのロック解除に合わせて前ガードを外します。前ガードを両手でつかみ時計回りにロック解除の位置まで回します。※1人での作業で外せない場合は、2人で作業を行ってください。

スピナーを時計回りに回し羽根を外します。

組み立ての際の注意

※羽根正面からの軸受けの形状はDカットになっています。軸の形状に合うようにして羽根を差し込みます。

●後ガードの取り外し方



後ろガード締め付けナットを反時計回りに回します。

後ろガードを外します。

組み立ての際の注意

※後ろガードの4箇所穴と本体の固定ピンの位置を合わせて取り付けます。

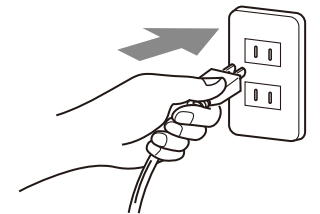
組み立てかたは取り外しかたとは逆の手順で行ってください。

使いかた

準備

差し込みプラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。※差し込みプラグは必ず本体を立てた状態で、コンセントに差し込んでください。

差し込みプラグをコンセントに差し込んだ際に、電子音となり、待機状態になります。



操作ボタンの使いかた

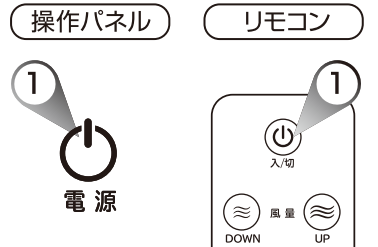
①『入/切』ボタン

●『入/切』ボタンを押すと、風量弱で運転を始めます。

※コンセントに挿して1回目の操作のみです。2回目以降は設定メモリ機能が働きます。

運転を全て停止する

●運転中に『入/切』ボタンを押すと、全ての運転を停止します。



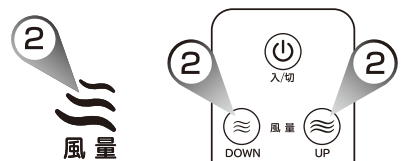
②『風量』ボタン

●本体『風量』ボタンを押すたびに風量が弱→中→強→弱→...のように上がります。リモコンは『風量UP』ボタンと『風量DOWN』ボタンで、風量を上げたり下げたりできます。風量は1~12段階になります。

●パネルの表示は以下のように切り替わります。

パネル表示 01 → 02 → ... 12 → 01 →

※本体風量ボタン操作時



③『室温運転』ボタン

●運転中に『室温運転』ボタンを押すと、室温に応じて自動的に風量を1~12の範囲で調節して運転をします。

●室温運転中は、ディスプレイ部に現在の室温が表示されます。

※表示される室温は場所によって差が出る場合があります。お部屋の温度計と異なる場合があります。

※温度変化が大きく上下した場合でも、風量の切り替わりは緩やかに切り替わります。

